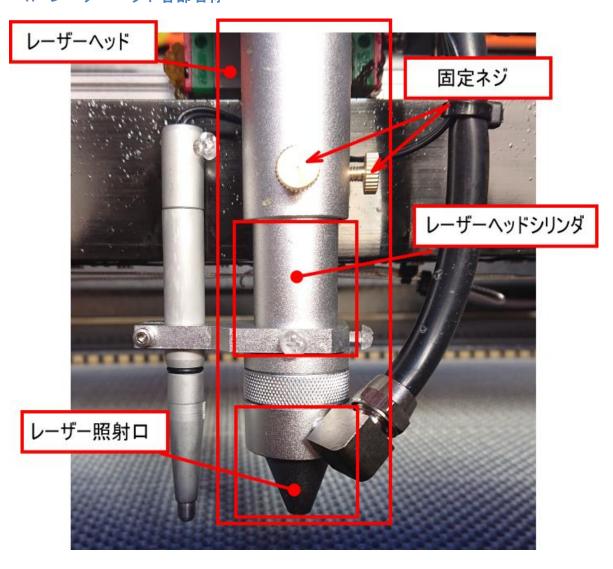
■ 焦点レンズの脱着

RSD-SUNMAX-RD シリーズは、基本的にレーザーヘッド内にエアー吹き付け用の気流が通っているため、レンズの下面に塵が付くことはありませんが、上面には舞い上がった塵などが堆積することがあります。

また加工方法によってはエアーを OFF で加工する場合や、エアーコンプレッサの気流に水分が多く含まれていた場合、水滴が発生し、レンズを汚してしまう場合もあります。その他、様々な理由により、レンズの清掃が必要になる場合があります。

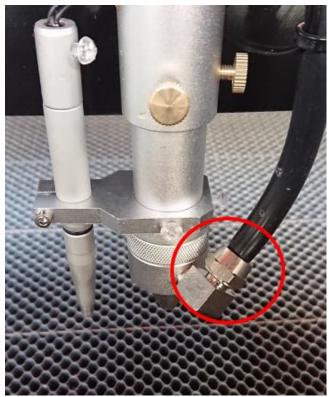
レーザー出力が弱いと感じたら、レンズの汚れを疑う必要があります。

1. レーザーヘッド各部名称



2. 焦点レンズの取り外し方法

① エアーチューブを取り外します。



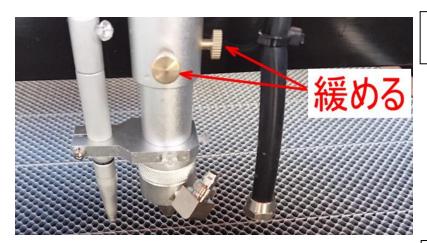
エアーチューブの固定ナット を緩めます。



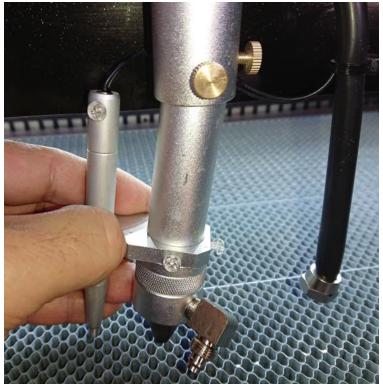
- ① 固定ナットを指で、上から見て反時計回りに回します。
- ② ナットを緩めたら、上方へ引き抜きます。



② 固定ネジを緩めます。



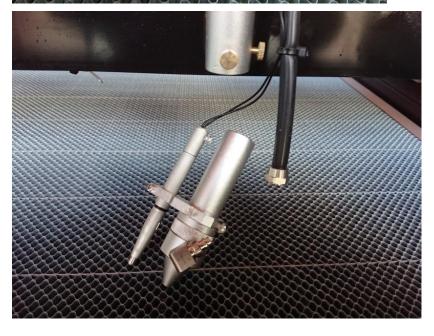
二つの固定ネジを緩めます。 固定ネジは外す必要はありません。



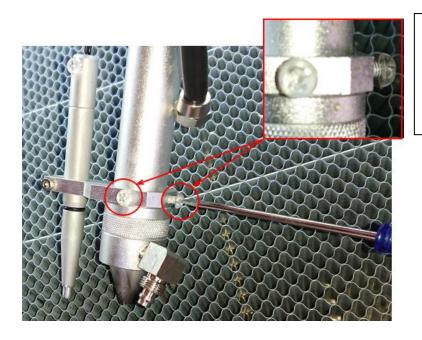
レーザーヘッドシリンダを下から引き 抜きます。

このとき、引っかからずに引き抜けるように、昇降テーブルを下げておく必要があります。

また、レーザーヘッドシリンダには配線がありますので、引っ張らないように慎重に抜いて下さい。



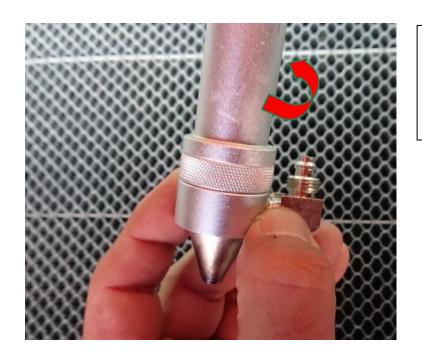
③レーザー照射口を外します。



まずはオートフォーカスの取り付けステーを外します。

工具箱付属のドライバーを使い、ステー 固定ネジ2つを緩め、レーザーヘッドシリンダから取り外します。

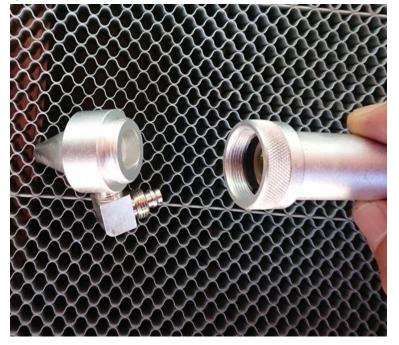




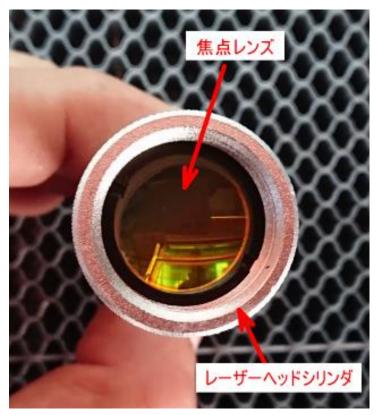
レーザー照射口を指で掴んで固定して下さい。

レーザーヘッドシリンダを反時計回転 に回して、レーザー照射口を緩めます。

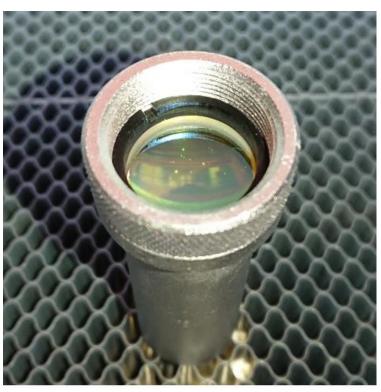
④ 治具を使ってレンズを外します。



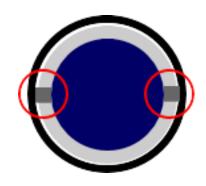
レーザーヘッドシリンダを外します。



焦点レンズは、レーザーヘッドシリンダ に固定されています。



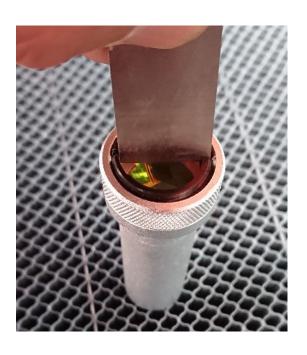
焦点レンズを固定しているリングの切り欠き部分に、付属品のレンズ着脱用治具を差し込んで回します。

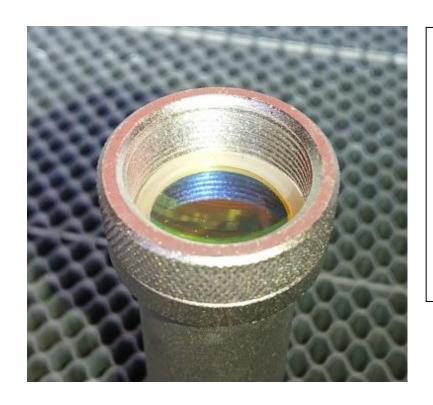


注) 絶対にレンズ脱着用治具をレンズに接触させないでください。 レンズに傷が付くと、加工性能が著しく低下したり、加工できなくなったりする場合があります。 レンズを取り外した際には、鏡面を持たないでください。縁をつまんでください。



レンズ着脱用治具を反時計回転に回して、固定リングを緩めます。

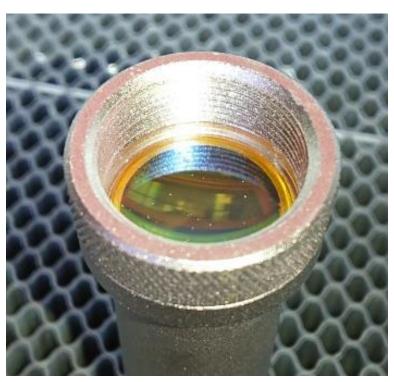




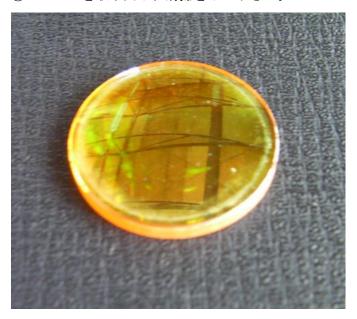
固定リングを外すと、ゴムパッキンがあります。

ゴムパッキンを外して下さい。

ゴムパッキンが外れにくい場合は、精密 ドライバーなど使って、壁面から少しず つはがして下さい。慎重に行わないと、 レンズに傷を付けてしまう場合があり ますので注意して下さい。



⑤ レンズを取り出し、清掃をして下さい。

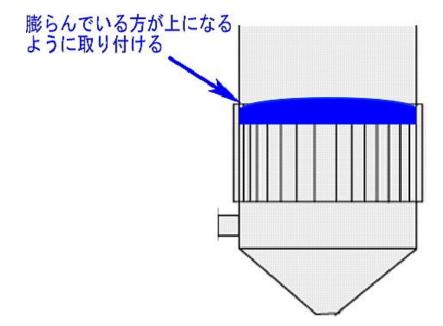


3. 焦点レンズの取り付け方法

「1. 焦点レンズの取り外し方法」と逆の順序で行います。

焦点レンズの取り付けには向きがあります。御注意下さい。下図のように上に膨らむように取り付けてください。

レンズの装着方向



レンズ脱着用治具で締めつける際には、リング側が平らになるようにします。下図のように凸面が下に来ます。



レンズをレーザーヘッドシリンダに入れるときは、隙間が小さく、引っかかって斜めになってしまうことがありますので、注意して下さい。

レンズの表面には決して手を触れないで下さい。必ず側面を持って下さい。

ゴムパッキンを入れ、固定リングを回して、レンズを固定します。

